



ポール・ディックマン

アルゴンヌ国立研究所 シニア・ポリシー・フェロー

ディックマン氏は、アルゴンヌ国立研究所の上級政策研究者シニア・ポリシー・フェローであり、原子力エネルギー、原子力安全、国家安全保障政策を専門としている。4035年以上にわたり、米アメリカ国内外における最先端の原子力エネルギー計画および安全保障計画に従事。米国原子力規制委員会およびエネルギー省国家核安全保障局の上級管理職を歴任。全米アカデミーズの核放射線研究委員会メンバー。米国原子力学会における指導的立場。および国際アイソトープ会議の次期議長を務める予定。核廃棄物管理シンポジウムのフェロー。協会では指導的立場からリスクコミュニケーション機関に助言を行っている。また、福島事故現場第一原子力発電所の廃炉に関し、原子力損害賠償・廃炉等支援機構（NDF）の海外特別委員国際顧問を務める。